

第4回ミナミ活性化協議会代表者会議結果

1 会議日時

平成21年1月20日（火）午後6時30分から午後7時10分までの間

2 会議場所

道頓堀リンデンビル4階映像ホール

3 出席者

役 職	氏 名
大阪府知事	橋下 徹
大阪市長	平松 邦夫
大阪府警察本部長	縄田 修
ミナミ歓楽街環境浄化推進協議会会長	岡本 敏嗣
ミナミ歓楽街環境浄化推進協議会発起人	福長 徳治
社団法人関西経済連合会理事	田辺 貞夫
大阪商工会議所会頭	野村 明雄
社団法人関西経済同友会代表幹事	齊藤 紀彦

4 意見交換要旨

○ ミナミ歓楽街環境浄化推進協議会会長

ミナミ活性化協議会の代表者会議も今回で4回目になる。

この間、カラス族一掃などの風俗環境の浄化や放置自転車の対策、はみ出し看板の自主規制、落書き消しやゴミの清掃など様々な取り組みがなされてきた。

当初は、ミナミは怖いという風評のもと、このままミナミのまちが荒廃してしまうのではないかと、という危機感すらあったが、ミナミを何とかしなければならぬという地元の熱い思いを持った人たちが力を合わせて立ち上がった結果、目に見える形でミナミが良い方向にきていると感じている。

地元としても、平成17年2月に、ミナミ歓楽街環境浄化推進協議会を設立以来、警察や行政などと合同の連絡会議を毎月開催し、情報交換や課題に対する取り組みを検討している。

また、地元の人たちが多数参加して、夕刻から夜間に毎月欠かさず合同のパトロールや地域の防犯パトロールを警察や行政と行っている。

これらの環境浄化の取り組みは、ミナミの再生活動の原点であり、まずは自ら動くということが大切であると思っている。まち再生という当事者意識をもった多くの人たちの連帯感こそがまちづくりの重要なポイントである。そういう点から、今後も活発にこの活動を続けていきたいと考えている。

現状で問題となっているのは、やはり風俗環境問題と放置自転車問題である。

風俗環境については、特に乱立する風俗案内所が問題となっている。案内所の大きく派手な看板や、客を狙って案内所前にたむろしている従業員達の姿は、地元や訪れる人に異様な印象と不安感をいまだに与えている。また違法な風俗店に客を紹介し、その営業を助長している面もあることから、案内所の規制を強化すれば、違法風俗店にも打撃を与えられるものと思われる。

放置自転車の問題では、ところかまわず停められている自転車は著しく通行の障害となっており、見た目にもまちの環境を大きく悪化させている。ただ、自転車でミナミを訪れる人も多く、ミナミの活性化のためには、一概に自転車を追放すればよいという単純な問題ではなく、いかに自転車と共存していくかを考えていく必要がある。

今後、取り組むべき課題としては、今申し上げた風俗環境問題と放置自転車問題、加えてにぎわいあるまちを目指したまちのルールづくりの3点であると考えている。

風俗案内所の問題については、昨年12月の条例改正に伴い、この4月から全国一厳しい規制がされると聞いているので、今後、警察による徹底した取締りをお願いするとともに、地元としても、新たな形態の風俗店や違法風俗店に対する監視を強化していくことはもちろんのこと、健全な街並みを作っていくためには、ビルオーナーや不動産業者のまちの再生への理解と協力が不可欠であることから、これらの方々に対する積極的な働きかけを行っていく。

放置自転車問題については、千日前通や長堀通で駐輪場が増設されるとともに、今後、自転車等放置禁止区域のミナミ全域への拡大も検討されていると聞いていることから、地元としても従業員の使用する自転車の問題や民間駐輪場の有効活用、駐輪マナーの向上など、放置自転車問題の根本的な解決に向けて、行政と協働で取り組んでいきたいと考えている。

猥雑さがミナミの特徴といわれているが、それが過ぎるとなんでもありという無秩序な状態が横行してしまう。ミナミの様々な文化や歴史などの資源を守りながら、健全で魅力あるまちづくりをしていくためには、まちづくりに一定のルールが必要で、そのルールづくりの手段として、地区計画や景観協定を取り入れていきたいと考えている。

現在、宗右衛門町商店街では、大阪市と協議を進めながら地区計画を策定中である。既成市街地のしかも繁華街の真ん中で地区計画を策定すること自体、大阪市では前例のないことであるが、地元としては、私権を制限してでも風情と活気ある街並みを取り戻すために、まちのルールづくりにつながる地区計画を早急に成し遂げたいという思いで取り組んでいる。

今後、他の商店街においても地区計画の策定が予定されており、このルールづくりの取り組みが広まることにより、ミナミが健全でにぎわいあるまちになるものと考えている。その活動の一環として、道頓堀川を挟んだ4商店街がどんなまちを目指すのかを明確にするため、協力してまちづくりパンフレットを作成した。このように民主導のまちづくりが着実に進んでいる。

前回の代表者会議以降、風俗案内所条例の改正や自転車等放置禁止区域のミナミ全域への拡大予定など、皆様方のご協力によって、ミナミの抱える課題解決に向けた取り組みが大きく前進している。ミナミのまちが活性化し、誰もが安全で安心して楽しめるまちとなるよう、地元としても積極的に取り組みを進めていくつもりであるので、今後とも行政、警察、経済界の皆様方のご協力をよろしくお願ひしたい。

○ 大阪府知事

ミナミを賑わいのあるまちにし、安全や環境美化にとりくんでいただいている地元の方々に感謝申し上げます。地元の方々の力がなければ、とても行政だけでは、日本を代表する繁華街であるミナミを守っていくことはできない。

私も学生時代はよくミナミで遊んだが、賑わいがあることと何でも自由であることは全く別のものであり、賑わいがあるためにはその根底に安心安全ときれいということがなければならぬ。猥雑さがミナミの売りではあるけれども、その前提には、安心安全があつてこそミナミの良さがあると思う。

行政としては、地元の取り組みを全面的にサポートしていきたい。地元の方々の取り組みは、平松市長がサポートを進めておられるので、府としては、府警をサポートしていくことが役割であると考えている。また、府民の方々には、ミナミの安心・安全は府警が守っていくので、その取り組みを説明していくことも私の役割であると考えている。

府警が4月に全国一厳しい風俗案内所の規制条例を施行する。私は何でも全国一を目指すといっているが、府警にやっていただけることは本当にありがたく思っている。厳しい条例なので苦情があるかもしれないが、私が説明をしていく。

今後、平松市長とタッグを組んで治安対策に取り組んでいくために、府としても総合治安対策室という専門の部署を作り、平松市長、府警と一緒に治安問題に取り組んでいく。

限られた財源の中で教育と治安に力を入れて、教育日本一、治安日本一を目指していきたい。今回の予算編成においても、府警がミナミを守れるような措置をしていきたい。

ミナミが活性化し、賑わいあるまちになる根底には、治安の良さがあってのことであるので、府警にはよろしくお願ひしたい。

府も出会い系喫茶を規制する条例改正を行い、その一掃を目指していく。

ミナミの活性化には、私も力を入れて取り組んでいこうと考えている。そのためには地元の方々お力があるからこそであるので、ぜひ行政と一致団結して、ミナミを盛り上げていきましょう。

○ 大阪市長

ミナミは、大阪市を代表する繁華街であり、多くの方に安心してお金を使っていたいて、いい思い出を持って帰ってもらうという役目を担っているまちである。

きちんとお客様を迎えることができるまちにするため、まずは放置自転車問題に取り組んだ。1年かかったが、去年の12月に市民協働という形で地元の方々のご協力を得て、動かすことができた。放置自転車問題は、被害者イコール加害者、加害者イコール被害者であるという二面性を持っているがゆえに、駐輪場を整備するのが先か、撤去するのが先かという議論が長い間続いてきた。私が市長になった時にこの問題を何とかしたいと考え、市民の方々の協力を得ないと解決しないということで、いろいろお願ひをしてきた。

昨年末には、千日前通と長堀通の歩道上に800台の駐輪場を増設し、千日前通の自転車等放置禁止区域を国立文楽劇場付近まで延伸した。このような取り組みを市民にお知らせし、メディアにも取り上げていただいて、ミナミやキタで広げていきたいと考えている。来年度からはさらに1400台の駐輪場の整備を予定している。

放置自転車の問題に関しては、地元地域の方々をはじめ、経済団体や警察など、関係者の皆様の協力を得た市民協働の取り組みと駐輪場の整備にあわせて、自転車等放置禁止区域を面的に拡大していくことにご理解をいただきたい。駐輪場をもっと増設してから撤去すべきではないか、というご意見もあるが、先に撤去を実施していく。

今年は水都大阪2009も開催され、多くの方々に大阪に来ていただく。その玄関が放置自転車であふれていていいのか、ということをお訴えいきながら、駐輪場の整備とあわせて放置自転車の撤去もきっちりとさせていただく。

次に、岡本会長からもご意見のあった、賑わいあるまちづくりを目指したまちのルールづくりについてもきっちりと取り組んでいかなければならない時期がきていると考えている。

宗右衛門町の電柱の地下化については、具体的に計画が進んでいる。

まちづくりは、行政だけではできない問題で、地元の方々が自分たちのまちをどうするのかと

いうことに真剣に取り組み、私有財産を削ってでもまちをよくしたいという思いに対して、大阪市としても協力しないわけにはいかない。一緒になって取り組みを進めていきたいと思っている。

大阪市としても、こうした地元の皆さんの取り組みを受けて、お互いに解決していかなければならない課題もあると思うが、地区計画などを活用したまちづくりのためのルールづくりについて、ぜひ地元の皆さんとともに手を携えて前向きな取り組みを進めてまいりたい。

知事の強力な発信力と本部長のご協力を得て、大阪市では「街頭犯罪ワーストワン返上」を目指し、「地域安全対策本部」を立ち上げたところである。

3つの区をモデル区に選定して、予算を投入し具体的な抑止目標を達成することとしている。ミナミについては、モデル区には選定されていないが、ひたくりをはじめとする街頭犯罪が多発していることから、市としても「ミナミ繁華街特別対策地区」と位置付け、本協議会とも連携した犯罪の抑止対策を推進していく。あわせて、市民協働では対策の困難な深夜帯に発生する犯罪については、大阪府警による警戒、検挙の強化をお願いしたところである。

皆様のご協力を得て、ここまで進んできたミナミの取り組みを今後とも前進させていきたいと考えているので、よろしくをお願いしたい。

○ 大阪府警察本部長

知事と市長から治安対策にしっかり取り組むというご発言があり、大阪府警もそのタッグの中に入って、実動部隊としてやっていきたいと考えている。

後ほどその決意表明をさせて頂くが、まずは、岡本会長をはじめ、地元の方々のキャンペーンや合同パトロールなど、環境浄化に向けた熱心な取り組みに敬意を表したい。

府警においては、昨年、ミナミ地区において違法ファツションヘルスやホストクラブなどの集中的な取締りを実施し、違法ファツションヘルスが多く存在する宗右衛門町や心齋橋周辺などの地区から一掃し、また、ホストクラブについても無許可店は一掃している。

しかしながら、風俗案内所の問題があり、府下では昨年未で、211カ所が乱立しており、全国で一番多い状況にある。

他にもセクキャバでの卑わいな接待行為やあの手この手で行われる客引きの問題も皆さんがご承知の通りである。

府警としては、本年も違法行為をしっかりと取り締まっていくこと、また、とりわけ風俗案内所については、地元住民の方々から規制強化に向けた強い要望を受け、府警も環境浄化に向け何とかしなければならないということで、現行の風俗案内所条例を改正し、相当厳しい内容にした。議会で議決していただき、4月からの施行となる。ファツションヘルスなどの性風俗特殊営業に関するあっせん行為の一切禁止や欠格事由の新設、あっせん対象営業を記載した簿冊の備え付けなど、今まで全国にない形での規制強化を行った。

今後、どういう効果が出てくるかについて、本部内でも作戦を練っており、また業者にも説明をしているところである。

ミナミの活性化に向けて、府警として精一杯の努力をしていくとともに、府下の治安全体についても警察でやるべきこと、警察でしかできないことについて、しっかりと責任を果たしていく所存であるので、ぜひとも引き続きご支援を賜りたいと考えている。

○ 大阪商工会議所会頭

ミナミの魅力は、明るく楽しく、同時に心豊かな猥雑さではないかと考えている。これまでミ

ナミは怖いところであるとか、一人では歩けないなどといわれてきたが、徐々に改善されつつある。

改善される道筋には、岡本会長、福長発起人をはじめ地元の方々の努力があり、また、先ほどもあったように私権を制限してでもまちづくりに取り組むというような高い志を持って取り組んでおられることに、心から敬意を表したい。

まちの安全安心については、もちろん警察が中心ではあるが、市民、NPO、企業、行政などそれぞれに重要な任務があり、重要な責任を担っている。これらが一緒になって機能すれば、必ずまちは明るく楽しく、そしてお客様を迎え心豊かで思い出に残るまちになると考えている。

大阪は食べ物で有名であるが、「食」を通じてミナミの活性化が一層進めばいいのではないかと、風俗店に替わって食べ物屋さんができるはずらしいとさえと思っている。大阪商工会議所としては、今年は食の博覧会も開催され、将来にわたって大阪のツーリズムを振興するために、「食」について力を入れていこうと考えている。産官学が連携して「食の都大阪推進会議」を立ち上げたところであり、本商工会議所の副会頭でがんこフードサービスの小嶋会長を中心にこの運動を全大版的に進めてまいりたい。

「食」について皆様方の一層のご理解を賜るとともに、大阪の食文化を通して安全で安心して楽しめるまちづくりに商工会議所としてもお役に立っていきたいと考えている。

○ 関西経済同友会代表幹事

関西経済同友会は、本協議会が発足した平成17年に、「ミナミのまちの浄化と活性化」という提言を行ったが、違法風俗店や放置自転車問題などマイナス面の解消が進んでおり、この間の協議会の皆様の活動に敬意を表したいと思う。

ミナミの四商店街が合同で作成したまちづくりのパンフレットを見せていただいたが、マイナス面の解消から打って出て、魅力ある活性化したまちづくりにワンランクレベルアップする段階に来ていると感じる。

いろいろな団体の活動があるが、昨年12月には「ミナミまち育てネットワーク」というものも発足した。民間が中心になって観光施策や先ほどの大阪の伝統的な食文化も含めた文化振興を進め、ミナミを活性化しようという活動がスタートしている。

地域が総力を結集するという意味では、こういう活動とも連携を図っていくべきであると考えている。われわれ経済団体は、いろいろな活動の仲立ちでお手伝いをしていくことができるので、活動の広がりという点で検討いただければと考える。

○ 関西経済連合会理事

昨年の10月に関経連では、「関西おもろい」と題して、10年先の関西はこうありたいというビジョンをまとめた。内容は、日本や世界の閉塞感を関西が先頭に立って打ち破っていこうというものである。そういう関西にするためには、関西の中心である大阪をもっと賑わいのある都市、人をひきつける魅力ある都市に発展させていくことが何より肝要である。

賑わいのある都市に発展するためには、一つ目は安全安心の確保、二つ目が交通インフラの整備、三つ目がそこで働き暮らす人々が自分たちのまちに強い愛着や誇りを持つことが必要であると考えている。

ミナミについて申し上げますと、一つ目の安全安心については、地元の方々、警察、行政などのご努力により着実に改善されつつある。二つ目の交通インフラの整備については、3月20日に

阪神なんば線の開通という大きな転機がやってくる。三つ目の地域の愛着や誇りについては、先ほどの岡本会長のご意見を聞き、従来にも増して強い思いを感じさせていただいた。

経済団体はこれらのミナミの取り組みや勢いを全面的に支援させていただくと同時に、経済団体の本来の役割である経済振興や陸海空のインフラ整備、さらには関西の魅力やブランド力の発信に今後も全力を挙げて取り組んでいきたいと考えている。

○ ミナミ歓楽街環境浄化推進協議会発起人

知事から以前に「警察官を削減しない。地域の力は治安を守るには不可欠である。」という力強い言葉をいただいて地元としてありがたく思っていることをまず、申し上げたい。

この協議会は発足以来、発展を続けており、大きな成果が上がっている。防犯活動やキャンペーンなどに地域の方々が大勢参加して下さることが、この活動の原点であると考えている。

この活動に府、市の行政や警察などが全面的なバックアップをさせていただいている。まさに警察官が立っているだけでほっとした気持ちになる。

この協議会は、元気のあるミナミ、賑わいのあるミナミ、そして治安のよいミナミを目指している。

昨年には縄田本部長から「取締りを強めることはあっても決して弱めることはない。」といわれ、今でも強く心に残っている。

個人の力は弱いものであるが、地域として結集すれば強い力を発揮する。今後ともよろしくお願ひしたい。

5 共同アピールの採択

意見交換後、出席者全員一致で「第4回ミナミ活性化協議会共同アピール」を採択した。

6 啓発イベント、パレード

代表者会議終了後、リンデンビル1階コンコースにおいて啓発イベント及び参加者全員で道頓堀通を戎橋南詰までパレードを実施した。

7 迷惑駐輪一掃啓発キャンペーン

パレード終了後、戎橋南詰から各商店街に分かれて、迷惑駐輪一掃の啓発チラシ等を配布するキャンペーンを実施した。

第4回 ミナミ活性化協議会代表者会議 共同アピール

われわれ、ミナミ活性化協議会は、設立以来ミナミの課題解決に向け全力で取り組んでおり、その成果は確実に表れている。

前回の共同アピール以降、特に取組みを強化した結果、乱立する風俗案内所の問題では、案内所条例が改正され全国一厳しい規制がされることとなり、また、放置自転車問題では、駐輪場が大幅に増設されるとともに、千日前通の自転車等放置禁止区域が拡大され、さらにはミナミの繁華街全域にも区域の拡大が予定されているなど、当協議会設立当初からの課題解決に向けた取組みは大きく前進している。

しかし、依然として、違法な風俗店や乱立する風俗案内所などは、憩いの場としてのミナミの雰囲気著しく害し訪れる人に不安感を与えており、路上に無秩序に放置されている自転車は、通行の障害になっているなど、今後も継続的な取組みが必要である。

また、ミナミ固有の文化を継承し健全で魅力あるまちとするためには、早急にまちのルールづくりを進める必要がある。

われわれが協力すれば、ミナミが抱える課題の解決も不可能ではないことを今回、再認識するとともに、今後もミナミの活性化を目指し、それぞれが責務を果たしつつ緊密に連携を図り、特に次の点を強力に取り組んでいくことで一致した。

- ① 違法風俗店に対しては、引続き取締りを徹底するとともに、改正条例を適用した風俗案内所に対する取締りを強化する。

また、違法風俗店が入居することを阻止するため、まちぐるみによる監視体制を一層強化する。

- ② ミナミの繁華街全域に拡大が予定されている自転車等放置禁止区域の周知を図るとともに、民間駐輪場の有効活用や利用者に対するマナー向上の啓発など、地元と協議を進めながら、より一層の取組みを進めていく。
- ③ ミナミの文化や景観を守り賑わいあるまちづくりを目指して、地区計画などを活用したまちのルールづくりを進めていく。

平成21年1月20日

ミナミ活性化協議会

大阪府知事	橋 下 徹
大阪市長	平 松 邦 夫
大阪府警察本部長	縄 田 修
ミナミ歓楽街環境浄化推進協議会会長	岡 本 敏 嗣
ミナミ歓楽街環境浄化推進協議会発起人	福 長 徳 治
社団法人関西経済連合会会長	下 妻 博
大阪商工会議所会頭	野 村 明 雄
社団法人関西経済同友会代表幹事	齊 藤 紀 彦